

吉野ヶ里町立東脊振小学校

学校教育目標 児童数 328名 R5-No.15

# 校長室だより

夢に向かって共にかんぼる児童の育成

～ かしこく やさしく たくましく ～

令和6年1月9日 文責 校長 城戸 幸一



新年明けましておめでとうございます。

今年もどうぞよろしくお願ひいたします。



17日間の冬休みが終わりました。お正月は天候もよく、子供達もご家族と元気に楽しい年末年始を過ごすことができたのではないかと思います。ただ、元旦に石川県を震源とする令和6年能登半島地震が発生し、多くの方が被災されました。始業式でも話をしましたが、被災地の1日も早い復旧復興をみんなでお祈りました。

さて、今年は辰（たつ）年。辰（竜・龍）にあやかって、子供達が活力旺盛に大きく成長するよい年になればと願っております。

3学期は、6年生は47日間、1～3年生は50日間、4・5年生は51日間の短い学期ですが、「6年生は小学校卒業と中学校進学準備の学期、1～5年生は、今の学年のまとめと次の学年の準備を行う大切な学期です。職員一同、子供達と共に一日一日を大切に頑張っていきますので、3学期もご理解ご協力の程どうぞよろしくお願ひいたします。

さて今日の始業式では、子ども達に3つの話をしました。以下の内容です。

- (1) **今年の干支（えと）は何？**⇒今年は辰（たつ）年。辰（竜・龍）は十二支の中で唯一空想上の生き物です。辰年は「活力旺盛」（元気に力をみなぎらせ）、「出世する」など大きな成長が期待できる年とされています。みなさんも、辰年にあやかって、大きな目標をたて、大きな成長を目指してがんばりましょう。
- (2) **駅伝の話**⇒校長先生は箱根駅伝が好きです。今年は第100回大会でした。大学生23チームが東京から箱根間往復200kmを10人でタスキをわたしながら交代で走りその時間を競います。駅伝では一人が走っている時間があまり遅いと「繰り上げスタート」といって、このタスキをつなげなくなることがあります。ですから選手の一人一人はタスキを「次の人に必ずつなぐぞ」ととてもがんばります。選手は「みんなのためにがんばるぞ」という強い思いを持って一生懸命走ります。その姿はすばらしく、みんなの力を合わせた結果が時間に表れていくスポーツです。みなさんも、この3学期で今の学年が終わり、次の学年に、この駅伝のようにいろいろなものを引き継いでいきます。6年生は最上級生としてがんばってきたこと、がんばってきた思いを5年生にしっかりと引き継いで、中学校への進学に備えてほしいと思います。他の学年も同じです。3学期は今の学年のまとめをしっかりと行い次の学年に備えましょう。
- (3) **3学期の話**⇒3学期、6年生は47日、1年生～3年生は50日、4・5年生は51日しかありません。1・2学期に比べると短いですが今の学年のまとめをしっかりと次の学年になれる準備をしましょう。みなさんは、すでに、今年の目標、3学期の目標を決めていると思います。短い3学期だからこそ、一日一日を大切に、自分が決めた今年の目標、3学期の目標に向かってがんばっていきましょう。3学期、みなさんの輝く笑顔に会えることを楽しみに、一緒にがんばっていきたいと思います。